

建築研究所の最近の研究活動等について報告しました。

～建築研究所 第21回 専門紙記者懇談会の開催～

令和5年10月31日に、建築研究所 第21回 専門紙記者懇談会を開催いたしました。
建築研究所では、活動状況を広く知っていただくための取組みの一つとして、平成20年度から住宅・建築・都市に係る専門紙の記者の方々をお招きし、最近の研究活動等について紹介しています。

今回の報告事項は、下記の通りとなっており、弊社ホームページに資料を掲載いたしましたので、ご覧ください。

記

(報告事項)

■カーボンニュートラル関係

1. 木造建築物の音環境からみた快適性向上技術の開発
～CLT パネル床の標準断面仕様の提案～
2. 住宅の省エネ基準に準拠した性能評価に関する研究開発の動向
～技術情報と計算プログラムをより充実させました～
3. サブリースを通じた空き家活用に関する研究
～事例分析と実践を通じた賃貸化のポイント～

■DX 関係

4. ソフトハンド搭載ドローンによる近未来型建築物維持管理技術の開発
5. BRIDE、SIP による BIM/DX 研究開発について
～PRISM を引き継ぐプロジェクトが始動～

■災害対策関係

6. 地震時に避難施設となる体育館の即時被災度判定システムの開発に着手
7. 水害時の水流が作用する木造住宅の構造安全性について
8. 観測衛星からの市街地の地震被害状況解析システムの構築の取組について
9. 建築物の耐震設計法に関する研究成果－建物の揺れ方と地盤の関係－

■その他

10. 令和6年2月22日「建築研究所講演会」の開催

(資料掲載箇所 URL)

<https://www.kenken.go.jp/japanese/information/information/press/2023/index.html>

以上

(問合せ先)

国立研究開発法人建築研究所
所属 総務部総務課
氏名 岡野 雄司
電話 029-879 -0605 (直通)
E-mail okano@kenken.go.jp